

「歯科医療に関する 患者アンケート結果の概況」

目 次

○調査の概要

- 1, 歯科医療への要望について
- 2, お口の健康管理について
- 3, 健康保険の利かない自費診療について
- 4, 自由意見・「歯科医療へのご意見、ご要望」
- 5, 資料・アンケート用紙

「保険で良い歯科医療を」全国連絡会

事務所 全国保険医団体連合会内

電話 03-3375-5121

F A X 03-3375-1862

調査の概要

1, 本調査は、患者・国民の歯科医療に関する意見や要望事項について、特に歯科医療と健康保険との関連を重視して情報を得ることを目的にしている。

また、4月の歯科診療報酬改定でこれまで行われてきた歯科のメンテナンスが実質的に行えなくなったことから日常的な口腔の管理・予防についての患者の要望、更に「保険外併用療養費」の名前で10月から実施となる歯科での自費診療に対する意見・要望も合わせて調査し、今後の歯科の健康保険給付のあり方を検討する上での基礎資料を得ることを目的として行った。

2, 調査の対象、調査方法

本会に所属する団体である、日本生活協同組合連合会医療部会、千葉の歯科医療を良くする連絡会の組合員、会員、歯科医療機関に受診した患者を対象に、調査用紙（往復ハガキ）を配布し、会員、患者が記載の上、返送する方法で実施した。

3, 調査時期

2006年8月～9月に実施した。

4, 調査事項、用紙

別紙の調査用紙参照

5, 回収数など

①配布—8月中旬より調査用紙4000枚を配布（日本生協連医療部会・青森、福島、長野、埼玉、神奈川、愛知、兵庫、広島、鳥取、愛媛、鹿児島各県の組合員に配布）、千葉連絡会は千葉県内の団体、全国の歯科医療機関の受診患者などに配布した。

②回収—9/15日までの回収は、1244枚、回収率31.1%となった。

③有効回答数は1244枚、内男性476人（38.3%）、女性750人（60.3%）となっている。

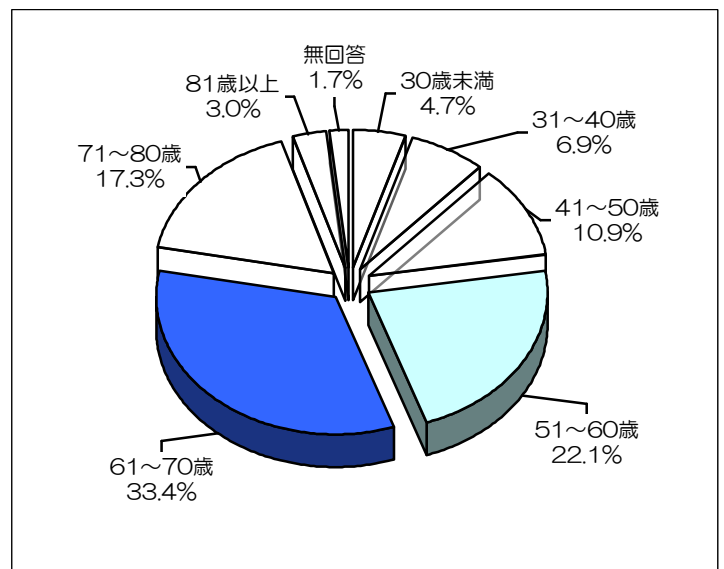
6, 回答結果と特徴—次ページ以降に報告。

7, 回収数、年齢、性別など

| 発送数 | 回収数 | % |
|-------|-------|-------|
| 4,000 | 1,244 | 31.1% |

問い1、
あなたの年齢は

| | 件数 | % |
|--------|-------|-------|
| 30歳未満 | 59 | 4.7% |
| 31～40歳 | 86 | 6.9% |
| 41～50歳 | 135 | 10.9% |
| 51～60歳 | 275 | 22.1% |
| 61～70歳 | 416 | 33.4% |
| 71～80歳 | 215 | 17.3% |
| 81歳以上 | 37 | 3.0% |
| 無回答 | 21 | 1.7% |
| 計 | 1,244 | |



性別

| | 件数 | % |
|-----|-------|-------|
| 男性 | 476 | 38.3% |
| 女性 | 750 | 60.3% |
| 無回答 | 18 | 1.4% |
| 計 | 1,244 | |

1, 歯科医療への要望は（複数回答）

①トップは「保険の利く範囲を拡げて欲しい」79%

歯科医療に対する要望では、「保険の利く範囲を拡げて欲しい」が79.1%と最も高く、次いで「夜間や休日にも治療が受けられるようにして欲しい」53.5%、「窓口負担を少なくして欲しい」51.4%と以上の3項目が半数を超える患者の要望となっている。

次いで「治療内容や費用を十分説明してほしい」48.2%、「歯科検診の制度を確立して欲しい」41.2%、「診療回数を少なくして欲しい」38.1%、「待たせないで欲しい」29.8%、「その他」13.5%となっている。

②高齢者になるほど強く現れる「保険の利く範囲を拡げて欲しい」

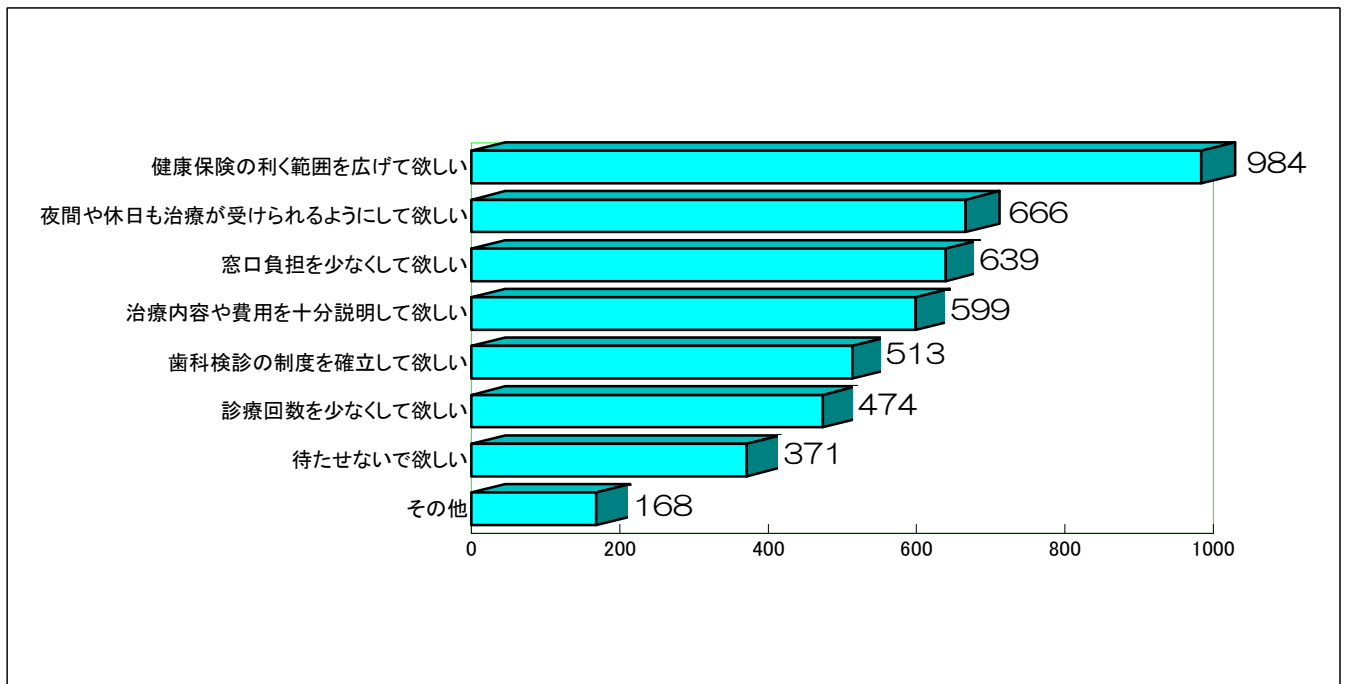
年齢階層別ではいずれの年齢階層でも「保険の利く範囲を拡げて欲しい」がトップの要望であるが、61歳以上では80%を超え、際だった要望となっている。これは高齢になるに従って増加する欠損歯に対する補綴治療（現在は自費となる金属床義歯、メタルボンド等）への保険給付が高齢者の強い要望であると考えられる。このことは年齢が上がるほど「治療内容や費用を説明して欲しい」が強く、71歳以上では過半数を超える高齢者が治療と費用の説明を強く求めていることからもうかがえる。

③半数を超えた上位3位の要望について

- 1) トップの「保険の利く範囲を拡げて欲しい」は、本会の前回調査結果（71.1%）と同様にトップだが前回より8ポイント上回り、歯科での保険給付の拡充がこれまで以上に患者の強い要望となっていることが示された。
- 2) 「夜間や休日にも治療が受けられるようにして欲しい」は同様に前回49.9%を3.6ポイント上回った。雇用労働者では残業など時間外労働時間の延長や就業時間中の受診がしにくくなり、主婦などのパート労働人口の増加を背景に平日の受診がしづらい環境が拡大した結果の要望と考えられる。このことは60歳未満では過半数を超える強い要望となっているが、60歳以上では過半数を下回り要望が低下していくことでも裏付けられる。
- 3) 今回新設した「窓口負担を少なくして欲しい」が51.4%と過半数を超えていることは、窓口負担が増えるたびに医科以上に歯科の受診抑制が強くおきることを裏付けるものといえる。

歯科医療への要望は 複数回答

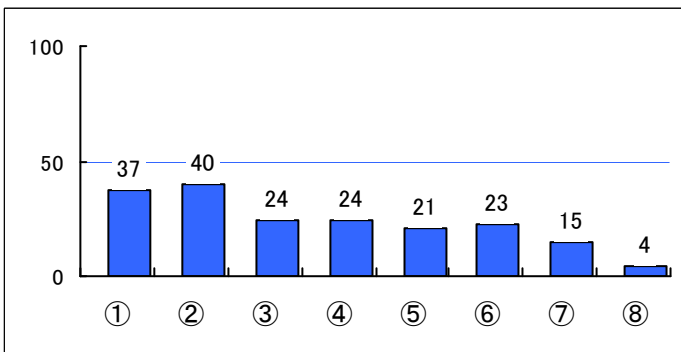
| | | 件数 | % |
|---|-------------------------|-------|-------|
| ② | 健康保険の利く範囲を広げて欲しい | 984 | 79.1% |
| ① | 夜間や休日にも治療が受けられるようにして欲しい | 666 | 53.5% |
| ④ | 窓口負担を少なくして欲しい | 639 | 51.4% |
| ③ | 治療内容や費用を十分説明して欲しい | 599 | 48.2% |
| ⑦ | 歯科検診の制度を確立して欲しい | 513 | 41.2% |
| ⑥ | 診療回数を少なくして欲しい | 474 | 38.1% |
| ⑤ | 待たせないで欲しい | 371 | 29.8% |
| ⑧ | その他 | 168 | 13.5% |
| | 計 | 1,244 | |



【クロス集計】年齢別一問い2. 歯科医療への要望は(複数回答)

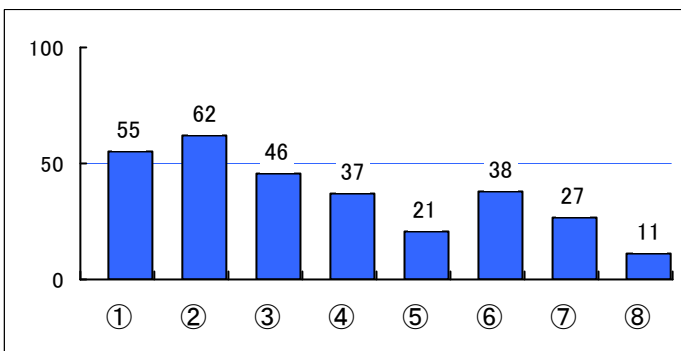
30歳未満

| | 件数 | % |
|-------------------------|----|-------|
| ①夜間や休日も治療が受けられるようにして欲しい | 37 | 62.7% |
| ②健康保険の利く範囲を広げて欲しい | 40 | 67.8% |
| ③治療内容や費用を十分説明して欲しい | 24 | 40.7% |
| ④窓口負担を少なくして欲しい | 24 | 40.7% |
| ⑤待たせないで欲しい | 21 | 35.6% |
| ⑥診療回数を少なくして欲しい | 23 | 39.0% |
| ⑦歯科検診の制度を確立して欲しい | 15 | 25.4% |
| ⑧その他 | 4 | 6.8% |
| 計 | 59 | |



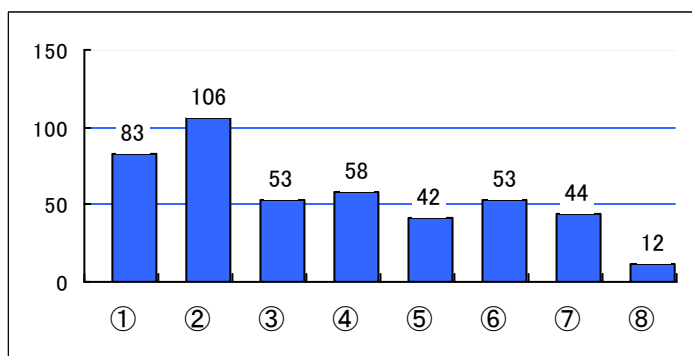
31～40歳

| | 件数 | % |
|-------------------------|----|-------|
| ①夜間や休日も治療が受けられるようにして欲しい | 55 | 64.0% |
| ②健康保険の利く範囲を広げて欲しい | 62 | 72.1% |
| ③治療内容や費用を十分説明して欲しい | 46 | 53.5% |
| ④窓口負担を少なくして欲しい | 37 | 43.0% |
| ⑤待たせないで欲しい | 21 | 24.4% |
| ⑥診療回数を少なくして欲しい | 38 | 44.2% |
| ⑦歯科検診の制度を確立して欲しい | 27 | 31.4% |
| ⑧その他 | 11 | 12.8% |
| 計 | 86 | |



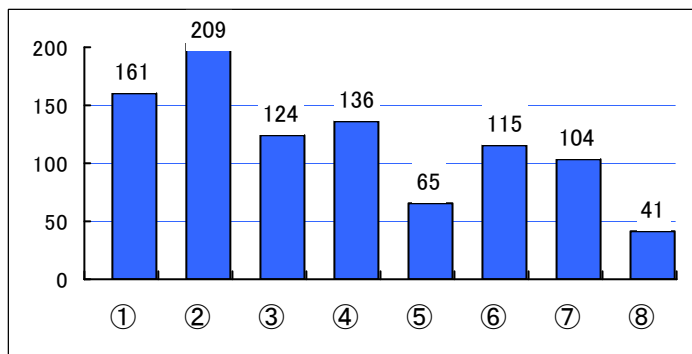
41～50 歳

| | 件数 | % |
|-------------------------|-----|-------|
| ①夜間や休日も治療が受けられるようにしてほしい | 83 | 61.5% |
| ②健康保険の利く範囲を広げて欲しい | 106 | 78.5% |
| ③治療内容や費用を十分説明して欲しい | 53 | 39.3% |
| ④窓口負担を少なくして欲しい | 58 | 43.0% |
| ⑤待たせないで欲しい | 42 | 31.1% |
| ⑥診療回数を少なくして欲しい | 53 | 39.3% |
| ⑦歯科検診の制度を確立して欲しい | 44 | 32.6% |
| ⑧その他 | 12 | 8.9% |
| 計 | 135 | |



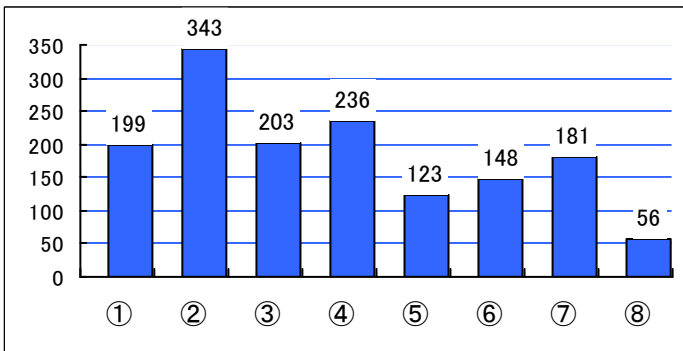
51～60 歳

| | 件数 | % |
|-------------------------|-----|-------|
| ①夜間や休日も治療が受けられるようにしてほしい | 161 | 58.5% |
| ②健康保険の利く範囲を広げて欲しい | 209 | 76.0% |
| ③治療内容や費用を十分説明して欲しい | 124 | 45.1% |
| ④窓口負担を少なくして欲しい | 136 | 49.5% |
| ⑤待たせないで欲しい | 65 | 23.6% |
| ⑥診療回数を少なくして欲しい | 115 | 41.8% |
| ⑦歯科検診の制度を確立して欲しい | 104 | 37.8% |
| ⑧その他 | 41 | 14.9% |
| 計 | 275 | |



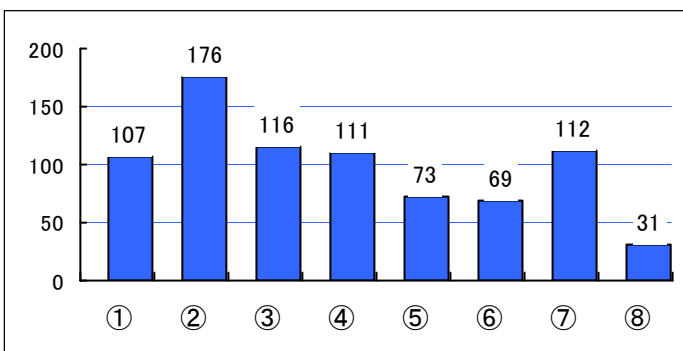
61～70 歳

| | 件数 | % |
|-------------------------|-----|-------|
| ①夜間や休日も治療が受けられるようにしてほしい | 199 | 47.8% |
| ②健康保険の利く範囲を広げてほしい | 343 | 82.5% |
| ③治療内容や費用を十分説明してほしい | 203 | 48.8% |
| ④窓口負担を少なくしてほしい | 236 | 56.7% |
| ⑤待たせないでほしい | 123 | 29.6% |
| ⑥診療回数を少なくしてほしい | 148 | 35.6% |
| ⑦歯科検診の制度を確立してほしい | 181 | 43.5% |
| ⑧その他 | 56 | 13.5% |
| 計 | 416 | |



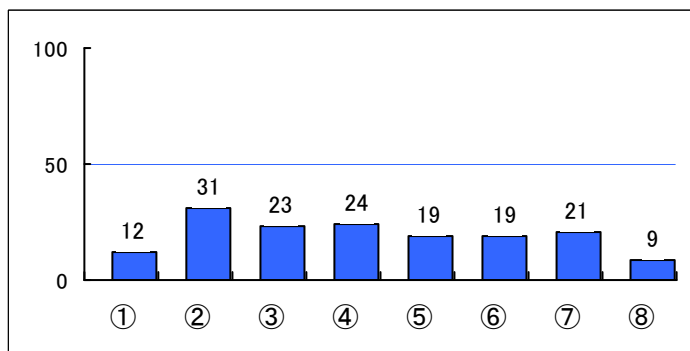
71～80 歳

| | 件数 | % |
|-------------------------|-----|-------|
| ①夜間や休日も治療が受けられるようにしてほしい | 107 | 49.8% |
| ②健康保険の利く範囲を広げてほしい | 176 | 81.9% |
| ③治療内容や費用を十分説明してほしい | 116 | 54.0% |
| ④窓口負担を少なくしてほしい | 111 | 51.6% |
| ⑤待たせないでほしい | 73 | 34.0% |
| ⑥診療回数を少なくしてほしい | 69 | 32.1% |
| ⑦歯科検診の制度を確立してほしい | 112 | 52.1% |
| ⑧その他 | 31 | 14.4% |
| 計 | 215 | |



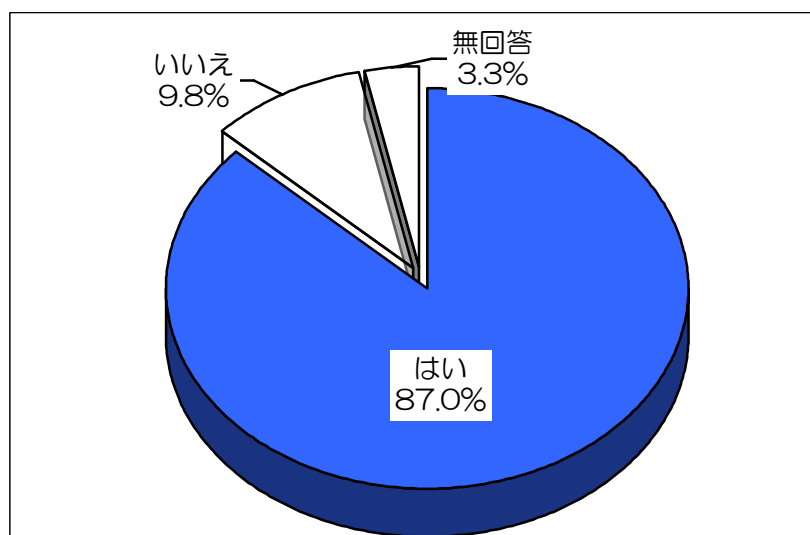
80 歳以上

| | 件数 | % |
|-------------------------|----|-------|
| ①夜間や休日も治療が受けられるようにしてほしい | 12 | 32.4% |
| ②健康保険の利く範囲を広げてほしい | 31 | 83.8% |
| ③治療内容や費用を十分説明してほしい | 23 | 62.2% |
| ④窓口負担を少なくしてほしい | 24 | 64.9% |
| ⑤待たせないでほしい | 19 | 51.4% |
| ⑥診療回数を少なくしてほしい | 19 | 51.4% |
| ⑦歯科検診の制度を確立してほしい | 21 | 56.8% |
| ⑧その他 | 9 | 24.3% |
| 計 | 37 | |



2. お口の健康管理を定期的に受けたいですか

定期検診や歯周病の管理（メンテナンス）などを含めた、口腔の健康管理についても 87%という大多数の患者は健康保険での管理と給付を望んでいる。4月改定で歯周疾患の患者の継続管理（メンテナンス）が事実上廃止された結果、歯周疾患の管理が困難になっている。しかし、口腔予防の重要性などの認識が国民の中にも広がり、患者の側の要望としても健康保険での定期検診や口腔管理が強く望まれる課題となっていることが、全年齢層を通じて示された。



3. 健康保険の利かない自費診療について（複数回答）

「新しい技術も健康保険で診て欲しい」80.6%が圧倒的に強い要望になり、「自費診療の拡大はしないで欲しい」51.8%に対して「自費診療の拡大は仕方ない」4.9%と歯科での自費診療の拡大には強い抵抗感が示される結果となった。最近マスコミなどで報じられている、歯科治療に対する新規技術についての保険給付が患者の強い要望として現れている。その意味では、歯科での新規技術の保険導入が医科と比較しても極端に少ないことは、厚労省の歯科医療政策が国民の要望を反映していないことは明らかといえる。

問い4、歯科で健康保険の利かない自費診療について(複数回答)

| | | % |
|------------------|-------|-------|
| 自費診療の拡大は仕方ない | 61 | 4.9% |
| 自費診療の拡大はしないで欲しい | 644 | 51.8% |
| 新しい技術も健康保険で診て欲しい | 1002 | 80.5% |
| 計 | 1,244 | |

